

月世界旅行 (1902)

LE VOYAGE DANS LA LUNE

メディア	映画
ジャンル	SF アドベンチャー コメディ
製作国	フランス
色彩	B&W
時間	16分
初公開日	1905/08
公開情報	劇場公開
	1951/03 [松竹洋画部]
リバイバル	2012/08/25 [エスパース・サロウ] (完全復刻カラーバージョン)
	2012/08/25 [エスパース・サロウ] 完全復刻カラーバージョン)

【解説】

幾つかの、映画の“始まりの中の始まり”の代表作。大砲で撃ち出されたロケットは、顔が描かれた月の目玉に命中。月には原住民がいて、戦闘の後、探検隊はあっけなく囚われるが、やがて脱出。地球の大海に落下（この場面のトリップ感は中々のもの）するも、無事に帰国し群衆の大歓迎を受ける。スラップスティックな面白さに充ちた、このごく短い作品に、映画の未来がぎっしり詰まっている。史上初めての劇的構成を持った映画と言われる、魔術師メリエスの予言的傑作。

【クレジット】

監督	ジョルジュ・メリエス	Georges Melies
製作	ジョルジュ・メリエス	Georges Melies
原作	ジュール・ヴェルヌ	Jules Verne
	H・G・ウェルズ	H.G. Wells
脚本	ジョルジュ・メリエス	Georges Melies
出演	ジョルジュ・メリエス	Georges Melies
	ジュアンヌ・ダルシー	Jehanne d'Alcy